

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

横浜市初!

泉区で「災害時緊急時医療情報キット」を 3月1日から配布!

もしものときも、冷蔵庫に医療情報があれば、安心

泉区では、区民の要望を受けて、災害時や緊急時などのもしものときに、冷蔵庫から取り出して活用できる「災害時緊急時医療情報キット」を、3,000本作成しました。3月1日から、災害時要援護者等に自治会町内会を通じて配布します。

配布物：容器、表示シール(玄関のドア・冷蔵庫に貼る)、
基本情報シート、イラスト入り説明書

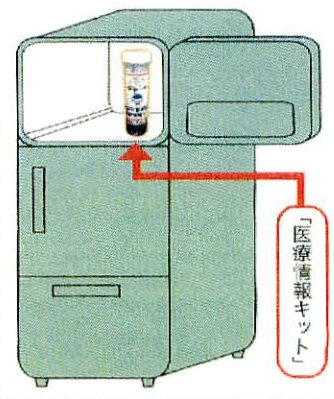
災害時緊急時医療情報キットの使い方

「もしも」の時に、役に立つように準備をしましょう。

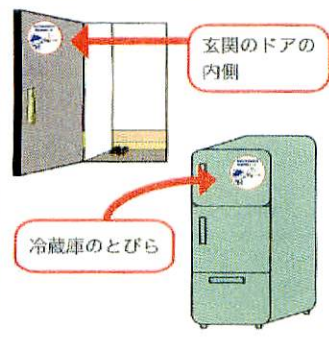
1 容器に表示シールを貼り基本情報シートとその他を入れる。



2 「医療情報キット」を冷蔵庫の目立つところに入れる。



3 医療情報キットが冷蔵庫に入っていることを知らせるマークが印刷されたシールを、玄関のドアの内側と冷蔵庫のとびらに貼る。

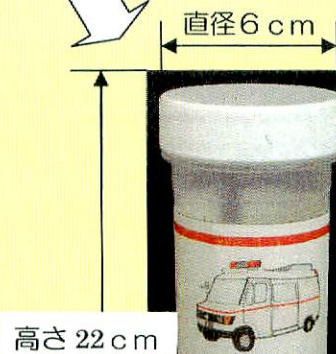


4 マークを見つけた救急隊員等が必要時、冷蔵庫から取り出し活用します。



<医療情報キットに入れる情報>

- 基本情報シートに記入できる情報
氏名・性別・住所・電話番号・家族等連絡先(氏名・続柄・電話番号・住所)
現在治療中の病気(病名・医療機関名・飲んでる薬名・電話番号)ほか
- その他
保険証写・診察券写・お薬手帳写 ほか



500ml のペットボトル
とほぼ同じ大きさです。

※ 医療情報キットの写真画像データは、提供できます。